

## ◆日程について

A日程	道央・オホーツク・釧根地区支部の3会場
B日程	道南・十勝・日胆・道北地区支部の4会場
C日程	オンライン(Zoom)研修

## ◆e-ラーニングコンテンツ

生涯研修制度 独自科目	「生涯研修制度」	約86分
	「日本社会福祉士の組織」	約26分
	「社会福祉士のあゆみ」	約60分
ソーシャルワーク 理論系科目	講座視聴前チェック	約1分
	「社会福祉士に共通する専門性の理解」	約75分
権利擁護 ・法学系科目	講座視聴前チェック	約1分
	「倫理綱領・行動規範の理解」	約80分

※e-ラーニング受講証明書・課題はPDFファイルに変換し、メール送信してください。

## ◆事前課題①～⑥

①テーマ「社会福祉士の役割を考える」	『生涯研修手帳』を読み社会福祉士としての専門性について考えをまとめ、生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかをまとめる 字数:1,000～1,400字
②テーマ「社会福祉士としての専門性について考える」	「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を声に出して一度読み、社会福祉士として大切にしたいことをまとめる 字数:700字以上900字以内
③テーマ「倫理綱領・行動規範の理解」	あなたの日頃の実践を振り返り、「社会福祉士行動規範」と照らし合わせ、2つの項目を取り上げ、あなたの実践を「社会福祉士行動規範」1項目につき1,000～1,400字でまとめる。レポートの文頭に取上げた規範の番号・内容を記載してください。 ※提出は2点。(2項目分)
④テーマ「社会福祉士に共通する専門性の理解」	『基礎研修テキスト』上巻の「社会福祉士に共通する専門性の理解」を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要なのか、あなたの日頃の実践を振り返りながら、000～1,300字程度にまとめてください。
⑤テーマ「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」	所属組織におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて現状を踏まえて考察してください。そのうえで、自らの現状と課題及び組織における現状と課題について、100～1,300字程度にまとめてください。 現在所属先がない、所属組織に社会福祉士がいないなどの理由で、所属先で話が聞けない場合は、課題⑥を3か所にして提出してください。
⑥テーマ「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」	他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、所属組織以外の施設や事業所(独立型社会福祉士事務所を含む)で活躍している先輩社会福祉士から話を聞き、所属組織以外の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察しそれぞれ1,100～1,300字でまとめてください。 ※提出は2か所分。課題⑤の提出が無い場合は3か所分を提出。